

## 大隈義和教授 還暦祝賀論文集

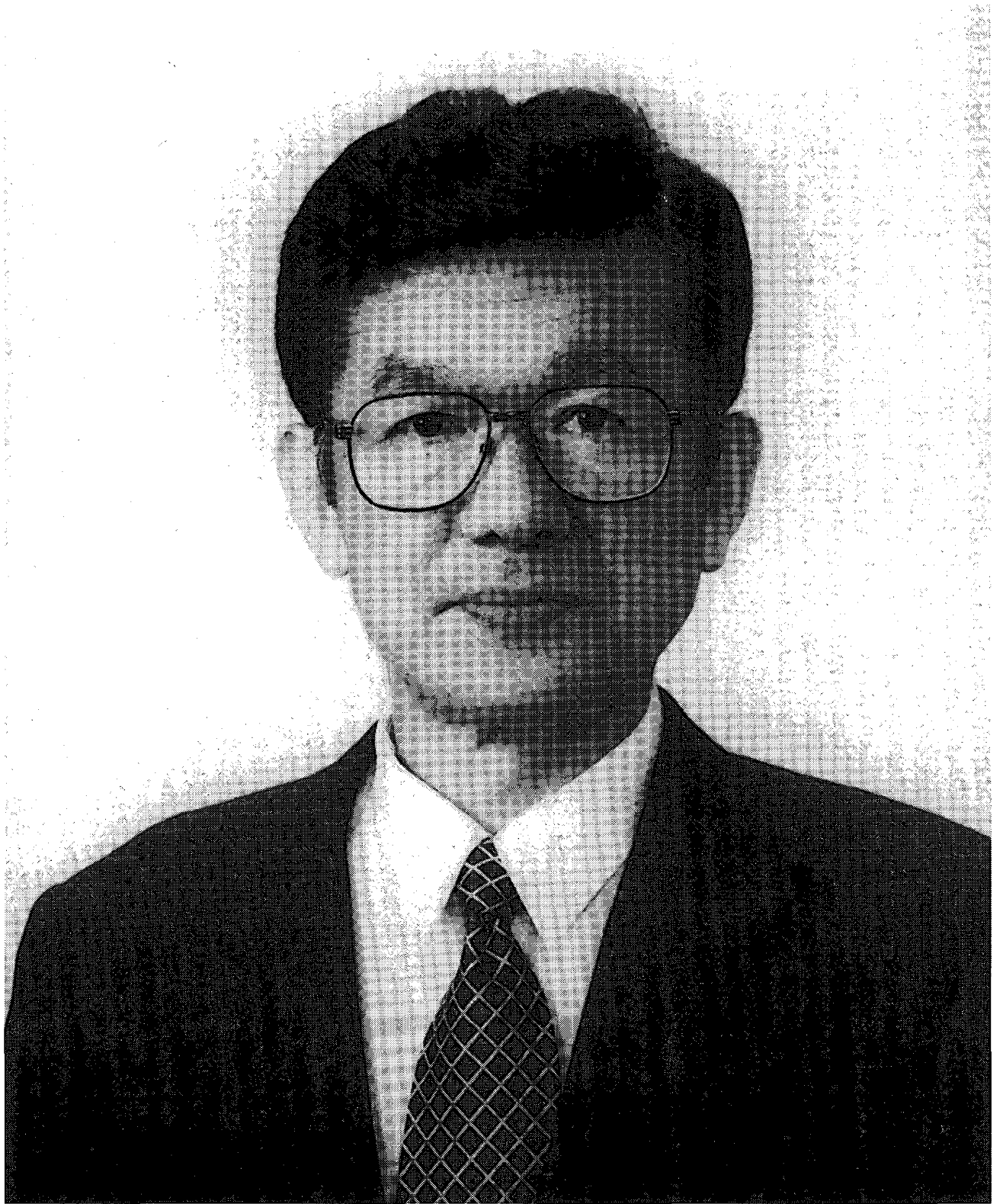
<https://doi.org/10.15017/10626>

---

出版情報：法政研究. 69 (2), pp.1-7, 2002-10-30. 九州大学法政学会  
バージョン：  
権利関係：

大隈義和教授

還曆祝賀論文集



九州大学教授 大隈義和先生

教授は一九四二年一〇月（旧）満州に生まれ、福岡県立筑紫丘高校より九州大学法学部に入學された。さらに卒業後研究者の道を志して九州大学大学院法学研究科修士課程に入られ、故林田和博教授と手島孝教授（現九州大学名誉教授・熊本県立大学名誉教授）の指導の下憲法学の研究を始められた後、九州大学法学部助手を経て一九七四年新設の北九州大学（現北九州市立大学）法学部助教授に就任され、研究とともに教育も合わせて担当されるようになった。

北九州大学では主として憲法・比較憲法の研究・教育に従事され、一九八七年教授昇任後は加えて評議員、学生部長として困難な大学をめぐる諸問題にも第一線に立つて取り組まれた。このようにして教授は創設初期の北九州大学法学部の発展・充実につとめられるとともに、北九州大学の運営に当たつても多大の貢献をされてきたが、一九九四年一月請われて九州大学法学部教授に転任され、法学研究院教授として現在にいたつておられる。

教授が最初に取り組み、今日なお追求しておられる研究テーマは憲法制定権および憲法改正権であり、このきわめて困難な問題についてロック、シェイエス等の研究からスタートしながら、バツホフ、アペルト、シヨイナー等を手がかりにその現在の理論状況や現代的位相を深い洞察力をもって論じられた『憲法制定権の法理』（一九八八年）はいまなおこの分野のきわめて重要な業績として、しばしば言及される場所である。しかし教授の研究はこのような基礎理論研究にとどまらず、予防接種禍補償、適正手続、公開裁判原則、情報公開、地方自治等の実務と関わりの深いテーマにも及んでおり、この分野でも一九九九年の日本公法学会において「日本国憲法における『国』と『地方公共団体』」という演題で総会報告を委嘱されるなど、高い評価を受けているのは周知のとおりである。

また教授は九州大学情報公開実施委員会副委員長等をつとめられるなど、学内行政の面でも多大な貢献をされているが、福岡県国土利用計画審査会会長、古賀市情報公開審査会会長、福岡県情報公開審査会委員、福岡県土地利用審査会委員をはじめ多くの自治体の委員を委嘱されるなど、活躍は学外にも及び、その豊かな学識と温厚な人柄をもって、関係者の深い敬意を集めているところである。

私たちはここに教授の還暦を心からお祝いするとともに、今後ともご健勝で過ごされ、公法学界や九州大学の発展のため益々ご活躍されることを衷心より祈念する次第である。

大隈 義和 教授 著作目録

著書

『憲法制定権の法理』

九州大学出版会 一九八八年

編著

手島孝先生還暦祝賀論集『公法学の開拓線』大隈義和（編集代表）

法律文化社 一九九三年

『憲法学への招待』大隈義和・大江正昭編著

青林書院 二〇〇〇年

『憲法Ⅰ総論・統治機構』大隈義和・編

法律文化社 二〇〇二年

分担執筆

『憲法』手島孝・編

青林書院新社 一九七四年

『憲法新版』手島孝・編

青林書院新社 一九八三年

『男女雇用平等の新時代』石橋主税・編

法律文化社 一九八九年

『基本憲法学』手島孝・監修（安藤高行・編）

法律文化社 一九九二年

『基本憲法学（第二版）』手島孝・監修（安藤高行・編）

法律文化社 一九九八年

『講座憲法学Ⅰ』樋口陽一編

日本評論社 一九九五年

## 論文

- 「憲法制定権力論の萌芽としてのジョン・ロック『国政二論』(1) (九大法学二二号) 一九七〇年
- 「憲法制定権力論の萌芽としてのジョン・ロック『国政二論』(2) (九大法学二五号) 一九七二年
- 「『国民の憲法制定権力』に関する若干の考察」(法政研究三八巻一号) 一九七一年
- 「憲法と地方自治」(北九州大学法政論集第一巻創刊号) 一九七四年
- 「『憲法違反の憲法規範』概念の検討のために」(北九州大学法政論集第四巻一号) 一九七六年
- 「『憲法違反の憲法規範』の諸形態」(北九州大学法政論集第四巻三号) 一九七七年
- 「『憲法違反の憲法規範』論の一こま」(北九州大学法政論集第五巻三〥四号) 一九七八年
- 「現代西独制憲権論事情」(北九州大学法政論集第七巻二号) 一九七九年
- 「憲法四三条にいう全国民代表性について」(北九州大学法政論集第八巻三〥四号) 一九八一年
- 「『国民の憲法制定権力論』の自由主義と民主主義」(北九州大学法政論集第九巻三〥四号) 一九八二年
- 「憲法三二一条解釈の一こま」(北九州大学法政論集第一〇巻一〥二号) 一九八二年
- 「フランス憲法学の現況と憲法制定権力論」(北九州大学法政論集第一二巻一号) 一九八四年
- 「『違憲の憲法』の現代問題」(北九州大学法政論集第一二巻二号) 一九八四年
- 「憲法制定権力論の国際化」(北九州大学法政論集第一四巻三号) 一九八六年
- 「議員定数問題判決と地域代表制論」(ジュリスト九三三四号) 一九八九年
- 「フランス憲法院の新動向」(北九州大学法政論集第一七巻三号) 一九九〇年
- 「国民主権と憲法制定権力」(月刊法学教室・一一九号) 一九九〇年
- 「公開裁判原則と訴訟事件・非訟事件」(『公法学の開拓線』所収) 一九九三年

「『地方自治体の本旨』をめぐる理論動向」日本公法学会・公法研究五六号 一九九四年

「憲法規範の緊張関係―個人の尊厳と死刑制度」法政研究六一卷三―四号(下) 一九九五年

「憲法規範の変動―憲法改正作用」樋口陽一編『講座憲法学1』所収 一九九五年

「予防接種禍補償をめぐる憲法問題」法政研究六三卷三―四合併号 一九九七年

「教科書無償制度と地方自治」法政研究六六卷二号 一九九九年

「日本国憲法における『国』と『地方公共団体』」日本公法学会・公法研究六二号 二〇〇〇年

「情報公開制度における『出勤簿』開示のあり方 二〇〇〇年

―民主主義的要請と人権保障の狭間または第三者機関の意義について」法政研究六八卷一号 二〇〇一年

「大統領任期制に関するフランス共和国憲法改正に寄せて―七年任期制から五年任期制へ」 二〇〇二年

(川上宏二郎先生古希記念論文集『情報化社会と公法学』) 二〇〇二年

「日本国憲法下における住民投票制度の導入可能性に関する理論的解明とその実現への展望」 二〇〇二年

(文部科学省科学研究費補助金基盤研究(c)(2)研究成果報告書) 二〇〇二年

### その他

「学界展望」手島孝・大隈義和・大江正昭(共筆) 日本公法学会・公法研究三八号 一九七六年

「学界展望」手島孝・大隈義和・大江正昭(共筆) 日本公法学会・公法研究三九号 一九七七年

「学界展望」手島孝・大隈義和・大江正昭(共筆) 日本公法学会・公法研究四〇号 一九七八年

「安全保障と市民生活」九州法学会会報一九九九年 二〇〇〇年

## 判例研究等

- 「西ドイツ連邦議会議員職と契約上の労働義務」北九州大学法政論集第三卷二〇三合併号 一九七五年
- 「地方裁判所における審理に判事補の参与を認める規則の目的および同規則と二人合議制」  
法政研究四九卷四号 一九八三年
- 「地方公共団体」(芦部信喜・高橋和之編)憲法判例百選Ⅱ(第三版)・ジュリスト 一九八八年
- 「地方公共団体」(芦部信喜・高橋和之・長谷部恭男編)憲法判例百選Ⅱ(第四版)・別冊ジュリスト 二〇〇〇年
- 「憲法の改正」(岩間昭道・戸波江二編)『憲法1』第三版別冊法学セミナー一二八号 一九九四年
- 「条例における罰則」(樋口陽一・野中俊彦編)『憲法の基本判例』  
演習「憲法」法学教室一九九号 一九九七年
- 演習「憲法」法学教室二〇〇号 一九九七年
- 演習「憲法」法学教室二〇一号 一九九七年
- 演習「憲法」法学教室二〇二号 一九九七年
- 演習「憲法」法学教室二〇三号 一九九七年
- 演習「憲法」法学教室二〇四号 一九九七年
- 演習「憲法」法学教室二〇五号 一九九七年
- 演習「憲法」法学教室二〇六号 一九九七年
- 演習「憲法」法学教室二〇七号 一九九七年
- 演習「憲法」法学教室二〇八号 一九九八年



- 演習「憲法」法学教室二〇九号 一九九八年
- 演習「憲法」法学教室二一〇号 一九九八年
- 演習「憲法」法学教室二一一号 一九九八年
- 演習「憲法」法学教室二一二号 一九九八年
- 演習「憲法」法学教室二一三号 一九九八年
- 演習「憲法」法学教室二一四号 一九九八年
- 演習「憲法」法学教室二一五号 一九九八年
- 演習「憲法」法学教室二一六号 一九九八年
- 演習「憲法」法学教室二一七号 一九九八年
- 演習「憲法」法学教室二一八号 一九九八年
- 演習「憲法」法学教室二一九号 一九九八年
- 演習「憲法」法学教室二二〇号 一九九九年
- 演習「憲法」法学教室二二一号 一九九九年
- 演習「憲法」法学教室二二二号 一九九九年

判例評論「商工会議所に派遣された市の職員に対する給与支出の適法性を肯定した原審の認定判断に違法があるとされた事例（最判平成一〇年四月二四日）」

判例時報一六五五号二一八頁 一九九九年

資料「フランス大統領五年任期制（Quinquennat）導入に係る二〇〇〇年九月二四日憲法改

正レフェランダムについて」大隈義和・大城渡・井上禎男（共筆）法政研究六八卷三号 二〇〇一年

「宗教の自由（二〇条・八九条）」（重要条文コンメンタール）法学二六〇号

二〇〇二年

### 座談会

「林田先生に聞く」北九州大学法政論集第四卷一号

一九七六年

「林田和博先生を偲んで」北九州大学法政論集第一三卷三号

一九八六年

「手島孝先生に聞く」（『公法学の開拓線』所収）

一九九三年

### 図書紹介

「手島孝著・憲法解釈二十講」The Law School 32号

一九八一年

### 学会報告等

「日本国憲法における『国』と『地方公共団体』」日本公法学会

一九九九年

シンポジウム「安全保障と市民生活」九州法学会

一九九九年

『『地方自治の本旨』をめぐる理論動向』日本公法学会

一九九三年

シンポジウム「情報化社会と住民」

日本学術会議公法学研究連絡委員会・高知女子大学・高知県・高知市・高知弁護士会・

高知新聞社

二〇〇二年

評論等

「九州大学と情報公開制度」(『九大広報』一六号)

二〇〇一年

「『美しく青きドナウ』と司法改革」(『受験新報』四月号)

二〇〇一年

「九州大学の情報公開制度について」(『九州大学研究紹介』一九号)

二〇〇二年

「『衆議院憲法調査会参考人』雑感」日本学術会議九州・沖縄地区ニュース九五号

二〇〇二年

議会参考人発言

衆議院憲法調査会(二〇〇一年五月一七日参考人発言)

「二十一世紀のあるべき姿―地方自治」第一五一回国会衆議院憲法調査会議録六号一頁、

一八〇三三頁

二〇〇一年

自己点検評価報告書

「九州大学・教育と研究2」(法学部分及び14章 分担執筆)

一九九六年